

2014年度 報告書



青山学院大学保健管理センター

日本列島では 2011 年の大震災のあとも大きな災害が繰り返し起こっています。火山活動も活発に見られています。戦後最悪の火山災害といわれている、昨年 9 月の御嶽山の噴火で多くの犠牲者を出したことは、記憶に新しいところです。また、関東最大の観光地のひとつである箱根山の大涌谷周辺の入山規制が発令され、現在でも火口周辺規制が続いています。そのほかにも口永良部島、桜島、阿蘇山などでも大規模な噴火がありました。また豪雨被害ではごく最近、鬼怒川流域で大震災の津波を思わせるような洪水があり、その映像はリアルタイムで放送されていました。竜巻による被害も頻発しています。何か自然環境が大きく変化していると強く感じます。

政治の面でも集団的自衛権などに関わる安全保障関連法が可決されました。法案に反対する多くの人が国会周辺に集まりましたが、学生を中心とする若い人たちが主体となり活動している姿は、最近ではめずらしい光景でした。政治に無関心といわれていた若者がついに目覚めたという印象で、その後同様の活動が高校生たちにも広がっていることが報道されています。政治に期待せず、あきらめていた世代の政治への参加は、選挙権が 18 歳に引き下げられたこともあり、今後大きな変化につながるかもしれません。

大学でも学校教育法の改正により、学長権限が強化されました。大学の自治、学問の自由が脅かされるという危惧もありますが、学長がリーダーシップを発揮しやすい運営体制が確立され、教育環境の迅速な改善・改革の実現など、大きな変化をもたらす可能性があります。また、内部質保証システムに関わる制度の確立や運用は、産業労働衛生ではおなじみの PDCA（計画、実行、評価、改善）サイクルの実行が求められており、有効な手法となることが期待されています。

大学保健管理関係での大きな変化といえば、なんと言っても労働安全衛生法改正によるストレスチェックの導入でしょう。2015年12月施行ですので、多くの大学では次年度から実施されると思います。この制度は労働者のメンタルヘルス不調の一次予防を主な目的とし、労働者自身のストレスへの気づきを促し、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげることを目指しています。

厚生労働省の「改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について」によると概要は以下のとおりです。

- 労働者数50人未満の事業場をのぞいて、常時使用する労働者に対して、医師、保健師等によるストレスチェックを実施することが事業者の義務となります。
- 検査結果は、検査を実施した医師、保健師等から直接本人に通知され、本人の同意なく事業者に提供することは禁止されます。
- 検査の結果、一定の要件に該当する労働者から申出があった場合、医師による面接指導を実施することが事業者の義務となります。また、申出を理由とする不利益な取扱いは禁止されます。
- 面接指導の結果に基づき、医師の意見を聴き、必要に応じ就業上の措置を講じることが事業者の義務となります。

多くの大学では定期健康診断と同時に実施することになると思いますが、健康診断結果と取り扱いが大きく違う点があります。健康診断は事業者を実施義務があり、労働者も受診義務がありますが、ストレスチェックには労働者の受診義務はありません。また、健康診断の結果は基本的に事業者が把握し、配置転換や業務の軽減などの対策をとるために使用することができますが、ストレスチェックは労働者が希望しなければ、その結果は事業者には通知されることはありません。また、医師などによる面接が必要と判断されても、自らの申し出がなければ、面接を受ける義務はありません。私の経験からするとメンタルの不調で休職等が必要な労働者は、従来行ってきた過重労働の疲労度テストなどでも、医師面接

の必要になるほどの結果を回答することはまれです。むしろ、軽症の被験者の方が過大に回答することもあります。また、職場の問題のみではなく、家庭の問題も抱えている場合が多くみられ、本人もこの点は話したがらず、把握することは難しいのが現状です。ストレスチェックの導入は、セルフケアの重要性を周知させる切っ掛けとしては意義があると思いますが、実施の仕方はかなり工夫する必要があると思います。さらに、教員のような裁量性のある働き方をしている場合はとくに難しい可能性があります。

今後試行錯誤しながら実施し、有効な制度となることを希望しますが、保健管理センター・産業医のみではなく、職場の人間関係など大学をあげて努力しなくてはならない課題であると考えています。

目次

I. 2014 年度業務報告	5
1. 年間業務内容	5
2. 学生定期健康診断	7
①学生定期健康診断受診状況（全キャンパス）	7
②学生定期健康診断 項目別受診率（キャンパス別）	8
③学生定期健康診断 有所見者の経過（全キャンパス）	9
④学生の身体状況（肥満とやせ）	10
⑤感染症罹患報告者数	11
⑥学生の休学、退学	11
3. 教職員定期健康診断	12
①教職員定期健康診断 項目別受診率（キャンパス別）	12
②教職員定期健康診断 有所見者の経過（全キャンパス）	13
③教職員の身体状況（肥満とやせ）	13
④職員保健指導と集団健康教育	15
⑤教職員の休職・復職	15
4. その他の法定健康診断	16
①特殊健康診断（相模原キャンパス）	16
②雇入時の健康診断	18
③特定業務従事者健康診断	18
5. 健康診断証明書発行業務	19
①青山キャンパス健康診断証明書発行枚数	19
②相模原キャンパス健康診断証明書発行枚数	19
6. 救急処置・検査等保健管理センター利用状況	20
①青山キャンパス（学生・教職員別利用者数）	20
②相模原キャンパス（学生・教職員別利用者数）	21
7. 各キャンパス業務内容利用状況	22
①青山キャンパス	22
②相模原キャンパス	24
8. 行事のための救急待機保健管理センター利用状況	26

9. 各種情報処理.....	27
①学生健康診断処理関係.....	27
②教職員健康診断処理関係.....	27

I.2014 年度業務報告

1. 年間業務内容

月	業務	対象	備考
4月	入学式<学部・大学院合同> (4/1) 学生定期健康診断 (4/1~5) 学生定期健康診断後の二次検診 腎・泌尿器二次検診 循環器二次検診及び循環器管理者検診<心電図・血圧・医師診察> 呼吸器二次検診<胸部X-P・医師診察> 内科・血圧二次検診 問診調査・聴力検査・視力再検査・有疾患者医師面接 尿検査未検者健診 健康診断証明書発行業務 一般健康診断証明書発行(4/25~通年) 英文診断書発行(4/25~通年) 定期健康診断未検者外部健診施設紹介及び事後処理 精神衛生相談(精神科医)開始(4/8~通年) 介護体験実習用細菌検査受付開始(4/23~通年)	学生 学生 学生 学生 学生 学生 学生	青山 青山・相模原 青山・相模原 青山・相模原 青山・相模原 青山・相模原 青山・相模原
5月	特定化学物質・有機溶剤・電離放射線健康診断 (5/12~14) 学生定期健康診断後の二次検診 腎・泌尿器二次検診 循環器二次検診及び循環器管理者検診<心電図・血圧・医師診察> 内科・血圧二次検診 問診調査・聴力検査・視力再検査・有疾患者医師面接 BMI有所見者問診 未検項目検診 AGUチャペルコンサート2014救護待機 (5/24) 首都圏在住3年生就職説明会救護待機 (5/24・31) 第65回東北学院大学対青山学院大学総合定期戦救護待機 (5/31・6/1)	学生・教職員 学生 学生・校友会 学生 学生	相模原 青山・相模原 青山 青山 青山
6月	教職員疾病管理者検診及び保健指導(6/9~13) 首都圏在住3年生就職説明会救護待機 (6/7) 首都圏在住3年生学業説明会救護待機 (6/14・21・28) 特定化学物質・有機溶剤・電離放射線二次検診、医師面接 首都圏在住3年生保護者対象学業説明会・就職説明会 (6/28) 青山学院140周年記念行事日本舞踊国際交流大会救護待機 (6/22) 保健管理センター運営委員会 (6/25) 医薬品在庫調査・常設救急箱点検	教職員 学生 学生 学生 学生・教職員 学生・父母 来校者 運営委員 保健センター	青山 青山 青山 相模原 相模原 青山 青山 相模原
7月	教育振興資金寄付者感謝の集い・新入生保護者対象見学会救護待機 (7/5) 専門職大学院入試救護待機(7/19・27) オープンキャンパス救護待機(7/27) 大学院博士前期課程7月入試救護待機 (7/5)	来校者 受験生 来校者 受験生	青山 青山 相模原 相模原
8月	オープンキャンパス (8/20・21・22) 関東甲信越保健管理センター地方部会(8/28・29) 専門職大学院入試救護待機(8/30)	来校者 保健センタースタッフ 受験生	青山 青山・相模原 青山
9月	全国保健管理研究集会 (9/3・4) 大学院博士前期課程9月入試救護待機 (9/12・13) 推薦入試・特別入試救護待機(9/13・27) 専門職大学院入試救護待機(9/13) 防災訓練救護待機(9/18) 青山学院大学同窓祭救護待機(9/23) 教職員定期健康診断(9/26・29・30・10/1)	保健センタースタッフ 受験生 受験生 受験生 学生・教職員 同窓生 教職員	青山・相模原 相模原 青山 青山 相模原 青山 青山

月	業務	対象	備考
10月	教職員定期健康診断 (10/6・7) 電離放射線・有機溶剤・特定化学物質健康診断(10/6・7) 専門職大学院入試救護待機 (10/4・11・12) 推薦入試救護待機 (10/11) 相模原祭救護待機 (10/11・12)	教職員 学生・教職員 受験生 受験生 学生父母	相模原 相模原 青山 青山 相模原
11月	青山祭救護待機(10/31・11/1・2) 教職員健康診断二次検診 教職員疾病管理者の医師面接 教職員保健指導(11月～1月) 特別入試・推薦入試救護待機 (11/8・24) 青山学院創立140周年記念式典救護待機(11/15) 専門職大学院入試救護待機(11/29) OBOGによる業界研究救護待機(11/29) 特定化学物質・有機溶剤・電離放射線二次検診、医師面接 学生疾病管理者・有疾患者面接・検査 (11/25～12/19) 八大学担当者会議(11/28)	学生・来校者 教職員 教職員 教職員 受験生 来校者 受験生 学生 教職員 学生 保健センタースタッフ	青山 青山・相模原 青山・相模原 青山 青山 青山 青山 青山 相模原 青山 青山
12月	青山学院エバーグリーン募金イベント救護待機 (12/6) 専門職大学院入試救護待機 (12/13)	来校者 受験生	青山 青山
1月	教職員疾患管理者検診(1/13～16) 大学入試センター試験救護待機 (1/17・18) 教職員対象健康セミナー(1/22) 専門職大学院入試救護待機(1/17・31)	教職員 受験生 教職員 受験生	青山 青山 青山 青山
2月	編入・転部入試救護待機(2/6) 一般入試救護待機(2/7・10・11・13・14・15・18・19・21) 専門職大学院入試救護待機 (2/11・14)	受験生 受験生 受験生	青山 青山 青山
3月	教職員疾病管理者検診(3/2～6) 特定業務従事者健康診断(3/4) 科目等履修生選考試験救護待機(3/17) 学位授与式〈学部・大学院〉救護待機(3/25) 有疾患学生管理検診の通知発送 卒業生(有疾患者)進路調査 医薬品在庫調査・常設救急箱点検	教職員 教職員 受験生 卒業生・父母 学生 学生 保健管理センター	青山・相模原 相模原 青山 青山 青山・相模原 青山・相模原 青山

保健管理センター通年業務

- * 救急処置
- * 健康相談
- * 精神衛生相談
- * 各種健康診断書発行
- * 保険診療報酬請求事務
- * 各種業務統計(労働基準監督署・文部科学省・保健所・年報等)
- * 各種届け出及び申請書の作成 (医療廃棄物処理・結核予防法)
- * 学生健康診断、教職員健康診断データ管理

2. 学生定期健康診断

①学生定期健康診断受診状況（全キャンパス）

（2014年4月23日現在）

			学 年 別					性 別		合 計
			一年生	二年生	三年生	四年生	大学院 専門職大学院	男	女	
昼 間 部	文学部	学 生 数	766	750	863	839	—	843	2375	3218
		受診者数	752	670	771	739	—	721	2211	2932
	教育人間科 学部	学 生 数	331	316	326	388	—	397	964	1361
		受診者数	329	302	312	354	—	366	931	1297
	経済学部	学 生 数	561	573	515	680	—	1519	810	2329
		受診者数	558	495	449	570	—	1331	741	2072
	法学部	学 生 数	489	584	511	638	—	1317	905	2222
		受診者数	478	494	484	553	—	1148	861	2009
	経営学部	学 生 数	511	542	627	675	—	1393	962	2355
		受診者数	507	472	547	556	—	1202	880	2082
	国際政治経済 学部	学 生 数	296	317	354	361	—	637	691	1328
		受診者数	293	276	296	286	—	533	618	1151
総合文化政策 学部	学 生 数	277	257	321	318	—	435	738	1173	
	受診者数	269	236	282	268	—	366	689	1055	
理工学部	学 生 数	654	586	861	597	—	2258	440	2698	
	受診者数	645	552	755	552	—	2076	428	2504	
社会情報学部	学 生 数	211	213	273	237	—	581	353	934	
	受診者数	210	196	251	190	—	517	330	847	
昼間部合計	学 生 数	4096	4138	4651	4733	—	9380	8238	17618	
	受診者数	4041	3693	4147	4068	—	8260	7689	15949	
	受診率	98.7	89.2	89.2	85.9	—	88.1	93.3	90.5	
第 二 部	文学部	学 生 数	—	1	1	37	—	22	17	39
		受診者数	—	1	0	19	—	12	8	20
	経済学部	学 生 数	—	0	0	2	—	2	0	2
		受診者数	—	0	0	1	—	1	0	1
	経営学部	学 生 数	—	0	0	8	—	7	1	8
		受診者数	—	0	0	1	—	0	1	1
第二部合計	学 生 数	—	1	1	47	—	31	18	49	
	受診者数	—	1	0	21	—	13	9	22	
	受診率	—	100.0	0.0	44.7	—	41.9	50.0	44.9	
大学院・専門職大学院	学 生 数	—	—	—	—	1286	842	444	1286	
	受診者数	—	—	—	—	820	549	271	820	
	受診者数(率)	—	—	—	—	63.8	65.2	61.0	63.8	
総 合 計	学 生 数	4096	4139	4652	4780	1286	10253	8700	18953	
	受診者数	4041	3694	4147	4089	820	8822	7969	16791	
	受診率	98.7	89.2	89.1	85.5	63.8	86.0	91.6	88.6	

*上記は科目等履修生一学生数117名、受診者数21名、受診率17.9%を除く

②学生定期健康診断 項目別受診率（キャンパス別）

青山キャンパス

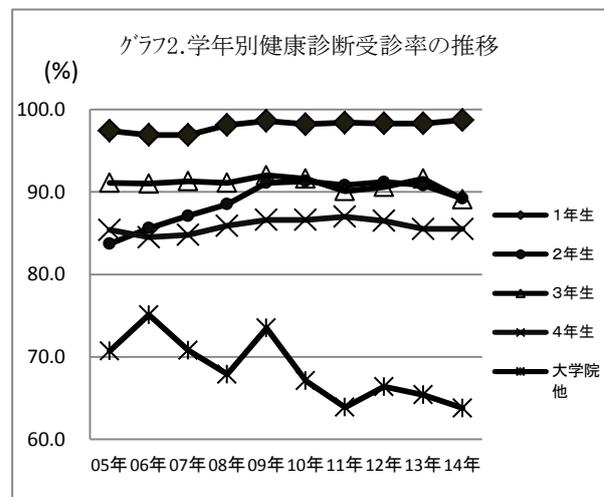
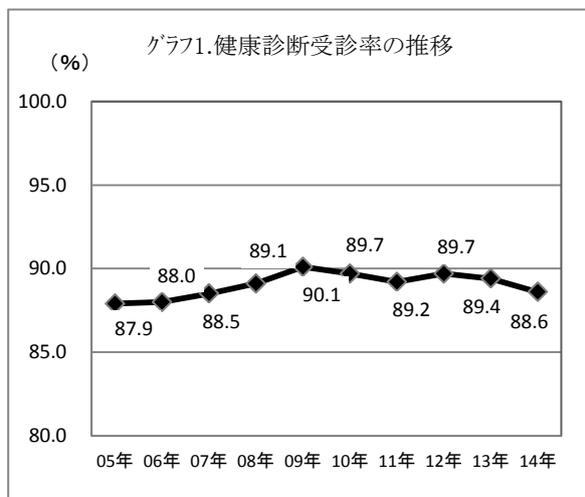
(2014年4月23現在)

健診項目	対象者数	受診者数			受診率		
		男	女	合計	男	女	合計
身体計測	15067	5933	7182	13115	83.2	90.5	87.0
問診	15067	5933	7182	13115	83.2	90.5	87.0
レントゲン	15067	5933	7182	13115	83.2	90.5	87.0
視力	11872	4554	5374	9928	79.1	87.9	83.6
内科診察	8267	3231	3857	7088	81.4	89.7	85.7
尿検査	8267	3231	3857	7088	81.4	89.7	85.7
血圧測定	3517	1549	1791	3340	95.3	94.7	95.0

相模原キャンパス

(2014年4月23日現在)

健診項目	対象者数	受診者数			受診率		
		男	女	合計	男	女	合計
身体計測	4003	2898	799	3697	91.5	95.7	92.4
問診	4003	2898	799	3697	91.5	95.7	92.4
レントゲン	4003	2898	799	3697	91.5	95.7	92.4
視力	3138	2224	618	2842	89.5	94.8	90.6
内科診察	2072	1547	398	1945	93.4	95.7	93.9
尿検査	2072	1547	398	1945	93.4	95.7	93.9
血圧測定	799	559	189	748	93.0	95.5	93.6



青山キャンパスでは学事暦の関係上、2014年度の学生健康診断日程が2013年度の6日間から5日間への変更を余儀なくされた。初日以外は、学部学科指定日に受診できない学生も時間帯を設定して受診可としたが、受診人数は伸びず、受診率は2013年度の88.6%から87.6%に減少した。相模原キャンパスでは毎年在校生と新入生の健康診断を各2日間で実施しているが、在校生からは学年の区別なく4日間全日受診可として欲しいとの要望が出ており、次年度の検討事項となっている。また学部生以外の受診率は、大学院生70.5%、専門職大学院生45.6%と低い状態が続いており、特に社会人学生が多い専門職大学院生への健康診断の対応も検討が必要である。

③学生定期健康診断 有所見者の経過（全キャンパス）

健診項目	有所見者	有所見率	有所見者の経過			
			医師判定にて問題なし	要経過観察	要治療又は治療中	未来室
レントゲン 間接撮影	242	1.4	所見あるも問題なし (222)	後縦隔腫瘍 (1) 血管偏移術後 (1) 要直接撮影再検査 (17)	甲状腺癌肺転移 (1)	
レントゲン 直接撮影	14	82.4	所見あるも問題なし (11)		結核 (1) 縦隔腫瘍 (1)	1
循環器 (心臓)	61	0.7	異常なし (22) 所見あるも異常なし (2)	VSD (2) ASD (1) 先天性増幅弁狭窄症 (1) 肺動脈弁狭窄症術後 (1) 軽度の増房弁逸脱及び逆流 (1) 両房負荷 (1) PVC (7) PSVC (2) 洞性頻脈 (1) WPW 症候群 (3) 早期再分極 (2) 洞性不整脈 (1) 上室性二段脈 (1) 右室伝導遅延 (1) 左房負荷 (1) 右軸偏位 (2) 病雑 (1) 調律 (1)	発作性上室性頻拍症 (1) 心房細動 (1) 収縮期雑音 (1) 病雑 (1)	3
内科 (貧血・他)	77	0.9	異常なし (58)	鉄欠乏性貧血 (2) 単純性びまん性甲状腺腫 (1)	バセドウ病 (5) 甲状腺機能亢進症 (2) 腺腫様甲状腺腫 (2) 慢性甲状腺炎 (1) 鉄欠乏性貧血 (2) 小球性貧血 (1) 受診中 (3)	
腎・泌尿器	360	4.0	異常なし (303)	ナットクラッカー (2) 生理的蛋白尿 (1) 無症候性血尿 (2)	2型糖尿病 (2) 慢性腎炎疑い (1) ネフローゼ症候群 (1) 受診中 (13)	35
血圧	28	0.7	異常なし (21)	高血圧 (7)		

学生定期健康診断における有所見者はのべ782人であった。有所見者に対しては再検査や病院紹介等を行っているが、精密検査の結果問題なしは639人、経過観察は64人、要治療（治療中含む）の学生は40人であった。定期健康診断で見られた疾患は、縦隔腫瘍、甲状腺機能亢進症、2型糖尿病、鉄欠乏性貧血などである。

又、治療が必要にも関わらず治療を中断している学生や、循環器疾患等で経過観察を中断している学生、精神的な問題を抱えている事が明らかな学生に対しては、内科医や精神科医による医師面談等を実施し、受診奨励を行った。学生本人が受診の必要性を理解していない場合は保護者を含めての面談も実施しているが、この段階の学生を効果的な治療に結びつけるには困難を伴い、効果的なアプローチの方法は今後の課題でもある。

④学生の身体状況（肥満とやせ）

1. BMI	判定
<18.5	やせ
18.5≤～<25	正常
25≤	肥満

日本肥満学会肥満の判定基準よりBMI (Body Mass Index)を用いて判定
BMI=22を標準。BMIは「体重kg/(身長m)²」により算定

1) 身長・体重・BMIの平均値 性×学年別

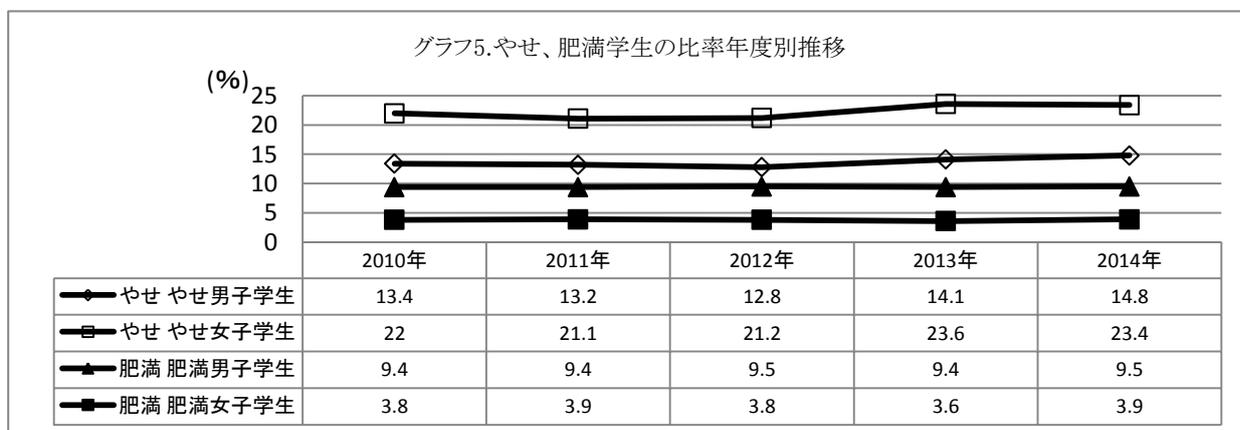
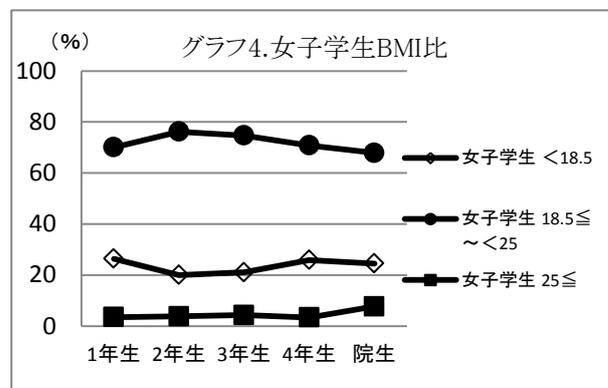
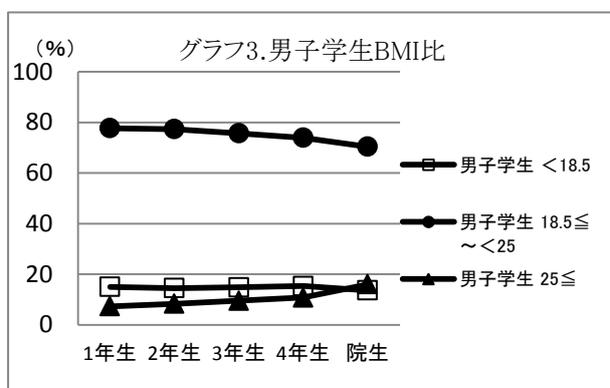
(2014年4月23日現在)

学年	男子学生				女子学生			
	身長	体重	BMI	平均年齢	身長	体重	BMI	平均年齢
1年生	171.7	62.0	21.0	18.4	158.4	50.5	20.1	18.2
2年生	171.8	62.2	21.0	19.4	158.5	51.1	20.3	19.2
3年生	172.0	62.8	21.2	20.5	158.9	51.5	20.3	20.2
4年生	172.1	63.2	21.3	21.8	158.8	50.8	20.1	21.5
大学院生 専門職大学院生	172.2	65.1	21.9	25.8	158.7	51.8	20.5	27.7
全体	171.9	62.7	21.2	20.5	158.6	51.0	20.2	20.7

2) 学年別やせの者・正常者・肥満者の割合 性×学年別

(2014年4月23日現在)

学年	男子学生			女子学生		
	<18.5 (やせ)	18.5≤～<25 (正常)	25≤ (肥満)	<18.5 (やせ)	18.5≤～<25 (正常)	25≤ (肥満)
1年生	15	77.7	7.3	26.4	70.1	3.5
2年生	14.5	77.3	8.3	20	76.2	3.8
3年生	14.8	75.7	9.5	21.1	74.7	4.3
4年生	15.3	73.9	10.8	25.9	70.8	3.4
大学院生 専門職大学院生	13.6	70.4	16	24.5	67.9	7.7
全体	14.8	75.7	9.5	23.4	72.7	3.9



身体状況に関しては平均身長、平均体重とも全学年を通して毎年大きな変化はない。体格指数 (BMI) については、全国平均 (2010年学生の健康白書) と比較すると、全学年においてやせ (<18.5) の割合が多く、増加傾向にある。

⑤感染症罹患報告者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
結核	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
インフルエンザ	26	1	1	0	0	0	0	7	23	112	0	0	170
麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
感染性胃腸炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
溶連菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水痘	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

感染症罹患報告者総数は177名であり、インフルエンザの報告が全体の96%を占めている。国立感染症研究所及び厚生労働省のまとめによると、2014/2015シーズンのインフルエンザの流行開始時期は11月下旬で、過去3シーズンより約2週間早く、ピークの時期は1月中旬から下旬であった。流行のピークが後期試験時期と重なった結果、インフルエンザ罹患の報告者数は2013年度の2倍以上となった。

⑥学生の休学、退学

		青山キャンパス	相模原キャンパス	合計
病気休学者数	精神疾患	30	9	39
	内科疾患・その他の疾患	12	0	12
	合計	42	9	51
病気退学者数	精神疾患	9	0	9
	内科疾患・その他の疾患	3	1	4
	合計	12	1	13
死亡退学者数		2	0	2

2014年度の病気休学者数は2013年度と大きな変化はなく、病気退学者数はやや減少した。病気休学のうち、内科疾患・その他の疾患で1年以上休学している学生の割合は約15%だが、精神疾患で1年以上休学している学生は約30%に及ぶ。また、精神疾患の休学者39名のうち7名が休学後、退学している。

3. 教職員定期健康診断

①教職員定期健康診断 項目別受診率（キャンパス別）

青山キャンパス

(2014年11月5日現在)

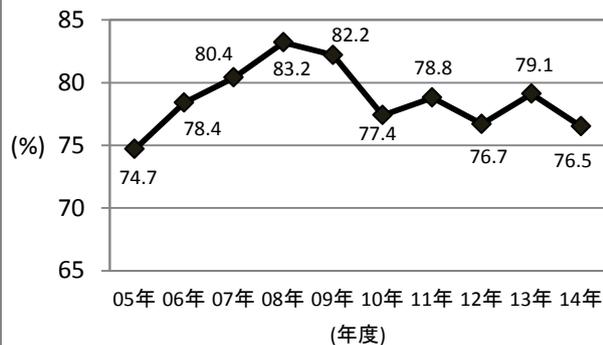
所 属	総対象者数	受診者数	人間ドック受診者数	受診率 %	項目別受診者数												
					レントゲン	心電図	血圧	尿	血液	視力	聴力	計測	腹囲	免疫学的便潜血反応	肝炎ウイルス検査	生活調査	
大学本務教員	403	234	18	62.5	231	208	234	234	213	234	182	234	208	192	23	234	
大学兼務教員	2	2	0	100	2	1	2	2	2	2	1	2	1	0	0	2	
本務職員(本部・大学)	343	251	40	84.8	238	148	251	248	229	251	133	251	146	135	12	251	
兼務職員	92	78	2	87.0	76	39	78	77	57	78	34	78	37	34	8	78	
幼稚園・本務兼務教職員	16	11	2	81.3	10	6	11	11	10	11	5	11	5	5	1	11	
合計	856	576	62	74.5	557	402	576	572	511	576	355	576	397	366	44	576	
有所見者数					30	46	87	15	327	120	27	192	123	20	5		

相模原キャンパス

(2014年11月5日現在)

所 属	総対象者数	受診者数	人間ドック受診者数	受診率 %	項目別受診者数												
					レントゲン	心電図	血圧	尿	血液	視力	聴力	計測	腹囲	免疫学的便潜血反応	肝炎ウイルス検査	生活調査	
大学本務教員	180	131	10	78.3	128	84	131	129	98	131	69	131	81	64	2	131	
大学兼務教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本務職員(本部・大学)	82	65	8	89.0	64	46	65	65	57	65	36	65	42	37	0	65	
兼務職員	56	45	1	82.1	44	40	45	45	36	45	32	45	40	37	3	45	
合計	318	241	19	81.8	236	170	241	239	191	241	137	241	163	138	5	241	
有所見者数					81	20	49	7	100	29	13	55	45	6	1		

グラフ6.教職員健康診断受診率の推移



青山キャンパスでは例年使用している健康診断会場が耐震工事と重なり別の会場で行った。健康診断は滞りなく終了したが、受診率は2013年度の75.9%から74.5%と低下した。また相模原キャンパスの受診率も台風の影響で、2013年度の87.6%から81.8%と大幅に低下した。毎年、教職員健康診断に代わるものとして人間ドック結果の提出を促しているが、人間ドック受診の補助金を申請しているにもかかわらず、保健管理センターに結果を提出しない者もいて、健康診断受診の義務に対する一部教職員の認識の低さが問題となっている。

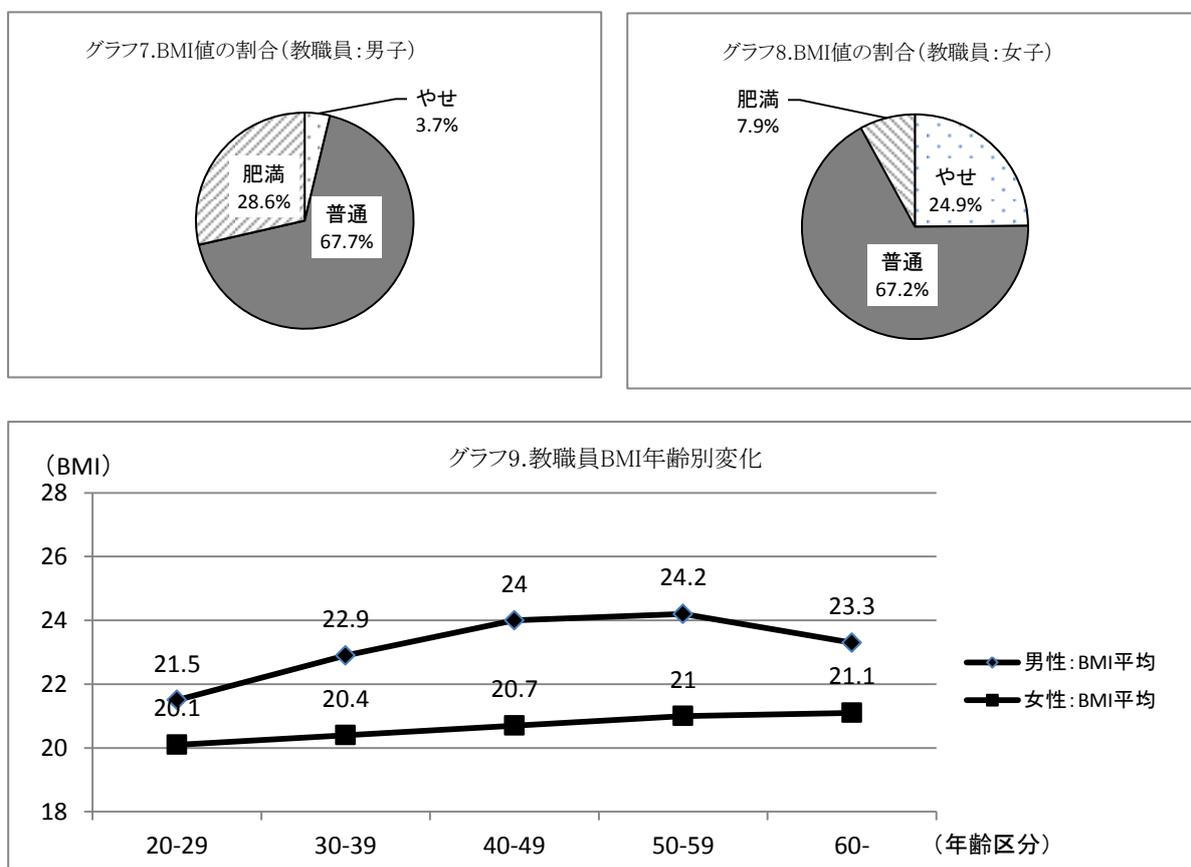
②教職員定期健康診断 有所見者の経過 (全キャンパス)

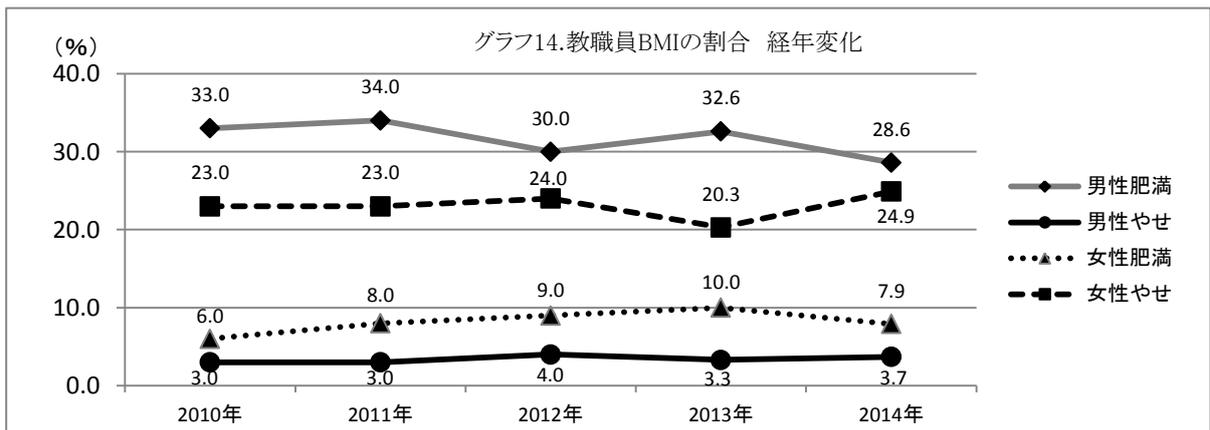
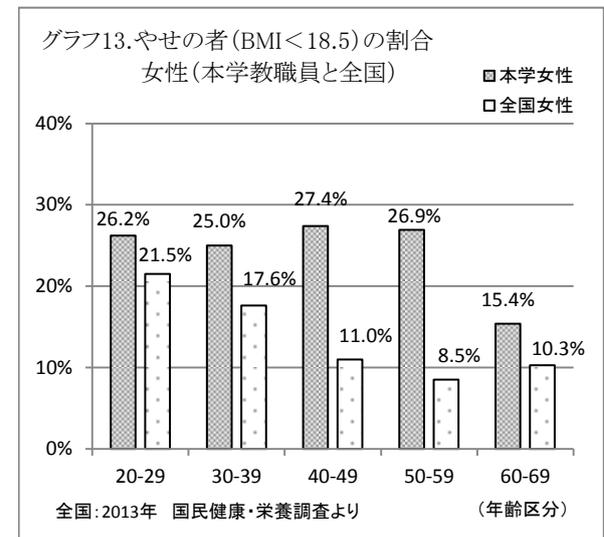
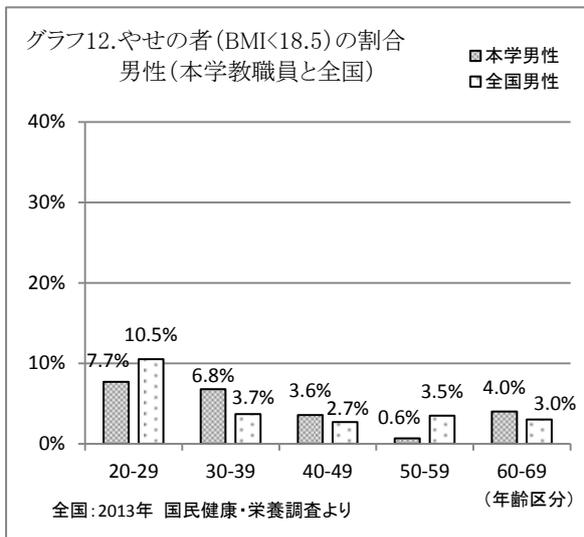
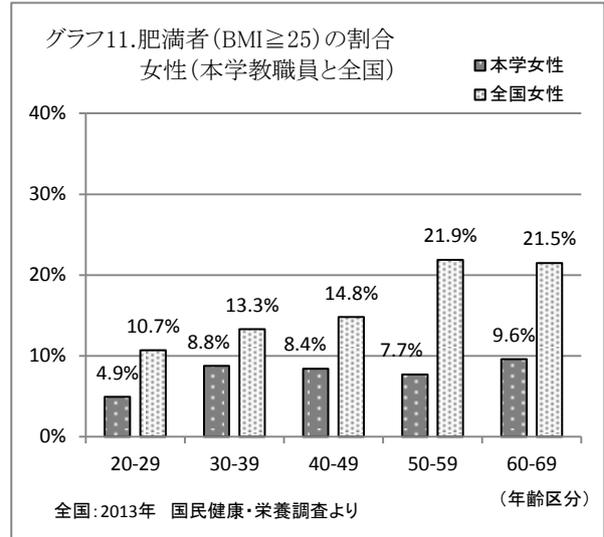
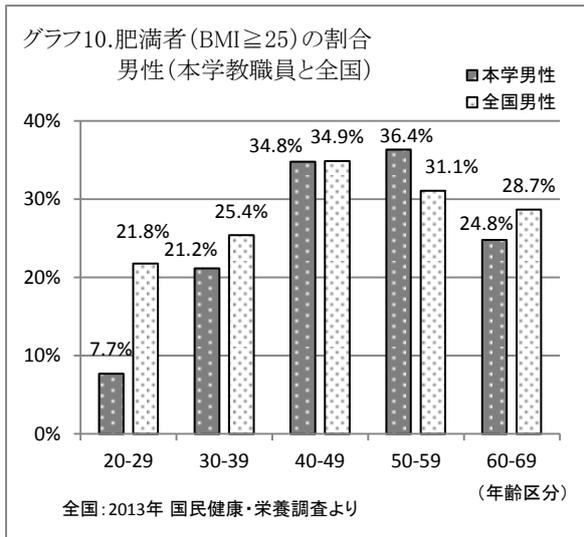
健診項目	有所見者	有所見率	有所見者の経過			
			医師判定にて問題なし	要経過観察	要治療又は治療中	未来室
胸部レントゲン	111	14.0	109		肺 MAC 症(1)後縦隔腫瘍(1)	
心電図	66	11.5	15	46	起立性低血圧(1)	4
血圧	136	16.7	30	70	高血圧症(29)	7
尿検査	22	2.7	5	7	尿糖 (4) 糖尿病 (4) 尿蛋白 (1) 精査中 (1)	
血液検査	427	60.8	76	302	脂質異常 (30) 肝機能異常 (2) 耐糖能異常 (18) 高尿酸血症 (7) 白血球異常消化器科にて治療中 (1) 貧血 (1) 高血圧 (4) 精査中 (14)	8
肝炎ウイルス検査	6	12.2		6		
免疫学的便潜血反応	26	5.2	5	3	大腸ポリープ切除 (3) 精査中 (14)	1

教職員健康診断における有所見者数はのべ 794 人であった。項目別有所見率でみると、血液検査の有所見率が最も高く 60.8%を占めている。次に有所見率が高いのは血圧の 16.7%であった。2013 年度に比較して血液検査の有所見率がやや減少したのに反し、血圧の有所見率は増加傾向にあり、それと比例して高血圧治療中もしくは要治療対象者数も増えている。引き続き、医師面接や保健指導等を通じて、生活習慣病の改善や予防に努めていく必要がある。

③教職員の身体状況 (肥満とやせ)

本学：教職員健康診断受診者 男性535人、女性366 人より算出





教職員の体格指数(BMI)の割合は、毎年ほぼ横ばいであるが、2014年度は2013年度より肥満男性が4.0%減少、肥満女性についても2.1%減少している。2014年度の肥満男性の割合は、過去5年間で最も少ない結果となるも、年代別では40-50代がピークで、その割合も全国平均とほぼ同様である。特徴的であるのは、20代の若年層では7.7%と少なく、全国の割合を大きく下回っている点である。一方、やせの女性は4.6%増加し24.9%、年代別にみても、いずれの年代においても全国よりその割合は高い。特に40-50代に顕著であり、BMIの年齢別変化からみても、本学の女性は男性と比べて、体型の変化が少ないことがわかる。やせの男性については、どの年代においても平均的な割合であった。

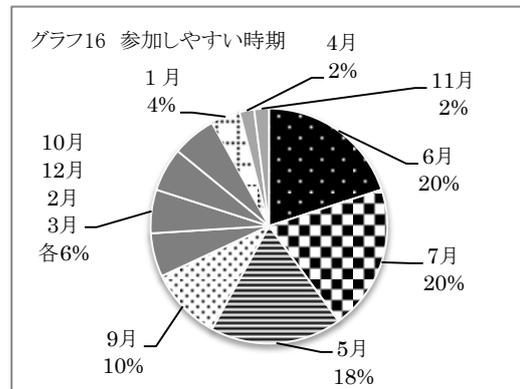
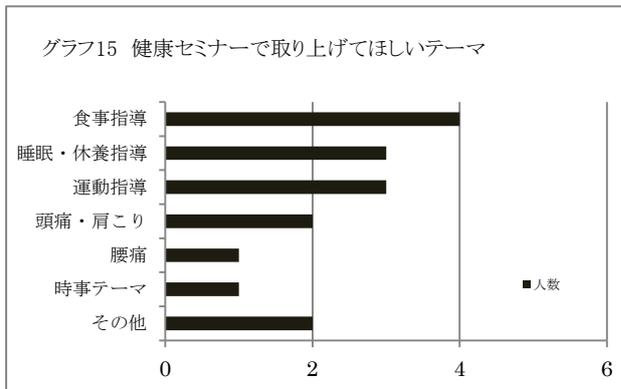
④職員保健指導と集団健康教育

健康日本 21（第二次）では、国民の健康の増進を図るために、生活習慣病を発症する危険度の高い集団や、総人口に占める高齢者の割合が最も高くなる時期に高齢期を迎える現在の青壮年期の世代への生活習慣の改善に向けた働きかけを重点的に行うことを基本方針の一つとして挙げている。これに基づき、2014年度の職員保健指導は、通常健康診断事後措置の対象者と共に、青壮年（50歳代以下）の有所見者を中心に、全対象者184名のうち、78名（男性46名、女性32名）に個別保健指導を実施した。個別保健指導では、健診結果の経年変化と疾病予測、生活習慣との関係を含めて示した。精神衛生相談に繋がるケースも数件あった。

集団健康教育では、教職員の健康への関心やヘルスリテラシー向上を目的に、「VDT 症候群」をテーマに健康セミナーを実施した。健診時間診では「自覚症状」の上位5位は、VDT 症候群関連の症状（1位:肩こり 199人/2位:眼精疲労 172人/3位:腰痛 160人/4位:疲労 139人/5位:頭痛 112人）で、自由参加であったセミナーには22名（男性11名、女性11名）が参加した。終了後の参加者アンケートでは、ほぼ全員が「わかりやすい」との回答であった。ツボ押しやストレッチなどの実践が好評であり、従来の講義式に加え、実際に体を動かすことでリラクゼーションにもつながった。また、参加者に、今後取り上げてほしいテーマや参加しやすい時期などのアンケートを実施した。今回はこのアンケート結果を元に、安全衛生委員会や関連部署との連携・協働を図り、効率的なポピュレーションアプローチに取り組みたい。

集団健康教育

テーマ	目・肩・こころの処方箋 ～デスクワークで疲れたカラダへ～
日時	2015年1月22日（木）
参加者	教職員 22名
講師	保健管理センター保健師
内容	① あなたの疲れ度何点？ ～VDT 症候群チェック ② 疲れの原因 ③ 疲れの解消法 ～正しデスクでの姿勢 ～デスクでできるツボ押し&ストレッチ



⑤教職員の休職・復職

	青山キャンパス			相模原キャンパス		
	休職	復職	再休職	休職	復職	再休職
精神的疾患	8	1	1	0	0	0
身体的疾患	1	0	0	3	0	0
合計	9	1	1	3	0	0
全教職員に対する休職者の割合	1.05	0.11	0.11	0.90	0	0

上記は療養就業規則上の休職者数である。精神的疾患においては、1年以上の長期休職者が目立つ。2013年度より復職支援体制が整備化され、本人・産業医・労務担当者・所属長を交えた四者面談を実施すると共に、今年度からは、メンタル不調者の新規発生に対し、休業前からの保健スタッフの介入が可能となった。休職前の face to face の繋がりが、休職者の安心とスムーズな復職に結びつくため、今後も関係部署と共に、円滑な復職支援をしていきたいと考える。

4. その他の法定健康診断

①特殊健康診断（相模原キャンパス）

1) 特殊健康診断実施者数

(2015年3月31日現在)

	対象者数			受診者数			受診率		
	教職員	学生	合計	教職員	学生	合計	教職員	学生	合計
春期特殊健康診断	45	235	280	45	235	100%	100%	100%	100%
内訳	電離放射線	34	186	220	34	186	100%	100%	100%
	有機溶剤	14	127	141	14	127	100%	100%	100%
	特定化学物質	12	127	139	12	127	100%	100%	100%
秋期特殊健康診断	44	127	171	44	127	100%	100%	100%	100%
内訳	電離放射線	31	0	31	31	0	100%	100%	100%
	有機溶剤	14	127	141	14	127	100%	100%	100%
	特定化学物質	14	127	141	14	127	100%	100%	100%

2) 電離放射線健康診断結果

(2015年3月31日現在)

	実施者数			有所見者数			有所見率			再検査 精査		経過観察		再検査・精査 の結果	
	教職員	学生	合計	教職員	学生	合計	教職員	学生	合計	教職員	学生	教職員	学生		
春期	電離放射線使用による健康障害	34	186	220	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
	白血球数・白血球百分率検査	34	186	220	3	5	8	8.8%	2.7%	3.6%	2	1	0	0	
	貧血検査	34	186	220	0	2	2	0.0%	1.0%	0.9%	0	2	0	0	病状紹介 ②)
	水晶体・皮膚所見	34	186	220	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
	自覚症状検査	34	186	220	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
秋期	電離放射線使用による健康障害	31	—	31	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	白血球数・白血球百分率検査	31	—	31	2	—	2	6.5%	—	6.5%	2	—	0	—	
	貧血検査	31	—	31	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	水晶体・皮膚所見	31	—	31	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	自覚症状検査	31	—	31	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	

3) 有機溶剤健康診断結果

(2015年3月31日現在)

	実施者数			有所見者数			有所見率			再検査 精査		経過観察		再検査・精査 の結果	
	教職員	学生	合計	教職員	学生	合計	教職員	学生	合計	教職員	学生	教職員	学生		
春期	有機溶剤による健康障害	14	127	141	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
	蛋白尿	14	127	141	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
	貧血検査	0	127	127	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	パンフ (1)
	肝機能検査	14	127	141	0	2	2	0.0%	1.6%	1.4%	0	0	0	0	
	尿代謝物検査	6	0	6	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
	自覚症状検査	14	127	141	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
秋期	有機溶剤による健康障害	14	127	141	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
	蛋白尿	14	127	141	1	1	2	7.1%	0.8%	1.4%	0	0	0	0	
	貧血検査	0	127	127	0	2	2	0.0%	1.6%	1.6%	0	0	0	0	パンフ (4)
	肝機能検査	13	127	140	0	8	8	0.0%	6.3%	5.7%	0	4	0	0	
	尿代謝物検査	5	0	5	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	
	自覚症状検査	14	127	141	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0	0	

※学生の有機溶剤健康診断結果は特定化学物質健康診断を兼ねてカウント。

4) 特定化学物質健康診断結果

(2015年3月31日現在)

		実施者数			有所見者数			有所見率			再検査 精査		経過観察		再検査・精査 の結果
		教職員	学生	合計	教職員	学生	合計	教職員	学生	合計	教職員	学生	教職員	学生	
春 期	特定化学物質による健康障害	12	—	12	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	自覚症状調査	12	—	12	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	尿蛋白・尿潜血	0	—	0	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	肺活量	0	—	0	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	胸部直接撮影	0	—	0	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	血圧測定	0	—	0	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	尿ウビリノーゲン	3	—	3	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	貧血検査・白血球数	6	—	6	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	全血比重	3	—	3	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	握力	2	—	2	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	皮膚所見	11	—	11	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	肝機能検査	3	—	3	1	—	1	33.3%	—	33.3%	1	—	0	—	異常なし
鼻・歯の所見	8	—	8	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—		
秋 期	特定化学物質による健康障害	14	—	14	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	自覚症状調査	14	—	14	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	尿蛋白・尿潜血	0	—	0	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	肺活量	0	—	0	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	胸部直接撮影	4	—	4	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	血圧測定	0	—	0	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	尿ウビリノーゲン	3	—	3	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	貧血検査・白血球数	9	—	9	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	全血比重	3	—	3	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	握力	3	—	3	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	皮膚所見	14	—	14	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
	肝機能検査	10	—	10	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—	
鼻・歯の所見	14	—	14	0	—	0	0.0%	—	0.0%	0	—	0	—		

放射線・有機溶剤・特定化学物質を研究や指導等で取り扱う教職員と学生を対象に、法令による特殊健康診断を年2回(学生電離放射線健康診断は年1回)実施している。受診率は、前年度同様100%を維持している。有所見者への対応としては、血液検査及び両院紹介を行った。

②雇入時の健康診断

1) 雇入れ時健康診断受診者数 *外部医療機関にて実施*

(2015年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本部	9												9
大学	58	5	1		2	5	6			2	2		81
女子短期大学	11												11
高等部	5			1									6
中等部	7												7
初等部	2												2
合計	92	5	1	1	2	5	6			2	2		116

2) 雇入時の健康診断有所見者の経過

検査項目	有所見者数	再検査	経過観察	病院受診	病院受診結果	治療中
胸部レントゲン	6		5	1	問題なし(1)	
心電図	7	問題なし(1)	3	3	無症候性右室流出路型心室性期外収縮頻発—問題なし(1) 問題なし(1)	不整脈(1)
血圧	4	問題なし(2)	1	1		高血圧(1)
尿検査	6	問題なし(2)	3	1	蛋白尿経過観察(1)	
血液検査	39		35	4	報告未(1)	脂質異常症(3)

雇入れ健康診断実施者116名中、有所見者は53名と約半数近くに及ぶ。有所見で多いのは、脂質異常症28名、肝機能障害16名で、その他に貧血、糖代謝異常、高血圧、蛋白尿等を認めた。また、肥満者は16名であった。2014年度の雇入れ健康診断実施者の平均年齢は33.5歳だが、雇入れ時から既に生活習慣病関連項目の有所見率は高い。

③特定業務従事者健康診断

特定業務従事者の健康診断受診状況

(2015年3月31日現在)

所 属	総 対 象 者	受 診 者 数	人 間 ド ック 受 診 者 数	受 診 率 %	項目別受診者数				
					血 圧	尿	視 力	聴 力	計 測
相模原キャンパス	1	1	0	100	1	1	1	1	1

*青山キャンパスは対象者なし

深夜業に従事している職員を対象に特定業務従事者健診を実施しているが、深夜業に関しては外部委託へと移行中のため、毎年徐々に対象者は減少しており、2014年度は1名のみであった。

5. 健康診断証明書発行業務

①青山キャンパス健康診断証明書発行枚数

(2015年3月31日現在)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自動 発行 内 訳	1年生	人数	7	24	21	11	11	7	12	1	5	3	3	3	108
		枚数	7	25	21	12	11	7	12	1	5	3	3	3	110
	2年生	人数	11	11	24	26	7	9	2	1	2	8	3	0	104
		枚数	11	11	25	26	7	10	2	1	2	8	3	0	106
	3年生	人数	13	22	30	56	42	45	32	8	9	11	13	73	354
		枚数	13	22	31	57	46	47	34	8	9	11	15	88	381
	4年生	人数	337	816	496	249	128	247	130	73	34	46	31	46	2633
		枚数	437	997	574	303	201	292	168	83	43	64	40	56	3258
	大 学 院 生	人数	6	18	8	8	7	9	4	4	6	0	1	5	76
		枚数	8	22	8	9	7	14	7	5	6	0	1	12	99
	専門職大 学院生	人数	1	5	3	5	1	3	1	1	1	0	1	4	26
		枚数	1	7	3	6	1	3	2	1	1	0	1	6	32
	科目等 履修生	人数	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	4
		枚数	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	5
窓口発行 <small>含英文診断書</small>	人数	3	9	6	7	6	3	1	2	3	3	1	15	59	
	枚数	3	9	6	7	6	3	1	2	3	3	1	16	60	
合 計	人数	378	906	588	363	202	323	182	90	61	71	53	147	3364	
	枚数	480	1094	668	422	279	376	226	101	70	89	64	182	4051	

②相模原キャンパス健康診断証明書発行枚数

(2015年3月31日現在)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自動 発行 内 訳	1年生	人数	5	6	2	5	4	1	0	0	0	0	1	0	24
		枚数	5	6	2	5	4	1	0	0	0	0	2	0	25
	2年生	人数	1	6	5	2	1	2	0	0	0	0	0	0	17
		枚数	1	6	5	2	1	2	0	0	0	0	0	0	17
	3年生	人数	0	3	6	18	11	6	8	4	2	5	2	30	95
		枚数	0	3	6	18	11	8	8	5	2	6	2	44	113
	4年生	人数	69	151	74	43	12	40	13	9	8	5	8	10	442
		枚数	95	197	91	56	20	45	13	14	8	5	10	10	564
	大 学 院 生	人数	45	55	19	11	3	9	7	0	0	0	4	5	158
		枚数	57	96	26	13	4	9	11	0	0	0	6	9	231
	科目等 履修生	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	窓口発行 <small>含英文診断書</small>	人数	2	3	0	3	0	2	0	0	1	1	0	0	12
		枚数	2	3	0	3	0	2	0	0	1	3	0	0	14
合 計	人数	122	224	106	82	31	60	28	13	11	11	15	45	748	
	枚数	160	311	130	97	40	67	32	19	11	14	20	63	964	

健康診断証明書発行枚数は昨年より大幅に減少したが、就職内定率は2013年度より多少上昇した。就職内定率は若干向上したので証明書発行枚数との相関関係はないと思われる。

6. 救急処置・検査等保健管理センター利用状況

①青山キャンパス

(学生・教職員別利用者数)

(2015年3月31日現在)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
学生	昼間部	男	403	155	107	131	15	39	53	43	98	51	15	12	1122
		女	1296	244	161	177	18	66	117	103	117	67	21	19	2406
	夜間部	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教職員	男	17	17	22	24	11	4	34	86	53	21	8	33	330	
	女	17	20	22	13	12	1	52	60	49	29	10	27	312	
その他		2	3	4	5	14	7	2	5	3	5	50	3	103	
合計		1735	439	316	350	70	117	258	297	320	173	104	94	4273	

(検査・処置等利用内容別件数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
検査	血圧	9	4	1	0	1	2	5	9	3	0	8	10	52
	検尿	1066	54	24	7	2	8	38	5	1	1	4	1	1211
	検便	7	6	3	42	10	13	7	3	0	3	0	0	94
	血液	20	1	2	0	0	1	0	6	0	0	0	1	31
	視力	99	11	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	115
	心電図	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	計測	58	51	48	68	9	19	45	45	49	25	35	14	466
	聴力	0	7	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	自動血圧計	16	23	50	72	9	33	50	47	21	17	7	14	359
体脂肪計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
処置	投薬	32	24	31	29	2	9	35	27	22	23	24	14	272
	処置	44	61	48	54	8	19	54	25	19	31	10	18	391
	ベッド休養	51	45	54	61	12	18	45	34	36	26	25	11	418
	医師診療	93	34	21	15	3	8	17	49	38	37	41	20	376
	病院紹介	45	37	36	35	4	13	23	20	27	16	6	9	271
	救急車	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	5
	病院搬送	0	0	1	1	0	0	1	2	1	0	0	1	7
	保健指導	144	88	58	63	10	31	6	56	32	3	2	8	501
	問診調査・相談	29	51	20	22	2	17	31	69	150	46	21	24	482
合計	1715	499	399	473	72	192	358	398	399	228	183	146	5062	

(症状・疾患別利用者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
胃腸症状	11	7	10	22	2	6	6	11	7	14	15	3	114
感冒	29	22	25	11	2	8	44	45	48	23	16	6	279
頭痛	13	13	14	16	2	6	8	3	10	2	2	3	92
気分不快	27	26	24	16	7	5	12	3	10	14	15	5	164
貧血	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	2	6
切傷	16	23	11	19	0	6	3	3	1	2	4	3	91
外傷	13	6	15	21	2	7	35	17	6	11	3	6	142
化膿	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	6
捻挫・打撲	7	10	10	5	0	5	8	6	3	4	2	2	62
骨折・脱臼	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
腰・筋肉痛	3	3	5	5	3	0	0	0	1	1	0	1	22
火傷	2	4	6	2	0	0	3	1	0	2	2	0	22
皮膚疾患	4	6	3	5	1	3	5	3	0	2	1	1	34
昆虫刺傷	0	0	1	3	1	1	2	0	7	1	0	0	16
眼疾患	2	1	1	2	0	2	1	4	1	0	1	0	15
歯疾患	0	0	2	3	0	1	2	0	0	1	0	0	9
耳鼻科疾患	3	2	2	3	0	0	3	2	1	1	1	3	21
生理痛	8	10	11	7	0	7	11	8	7	6	3	3	81
泌尿器疾患	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
口腔疾患	0	0	0	1	0	0	4	0	2	0	0	1	8
精神疾患	15	18	19	12	3	6	18	14	21	22	5	10	163
その他の疼痛	2	3	6	1	0	0	1	1	1	2	1	1	19
その他	69	47	39	32	17	14	13	123	175	7	3	14	553
合計	228	203	207	186	40	77	182	249	301	115	74	65	1927

保健管理センター利用者数、検査処置等の件数は、概ね例年通りである。症状疾患別利用者数では感冒、気分不快、精神疾患、外傷の順に多くなっている。

②相模原キャンパス (学生・教職員別 利用者数)

(2015年3月31日現在)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学生	昼間部	男	70	45	42	36	8	15	30	31	56	11	4	10	358
		女	97	21	11	22	4	4	17	2	18	7	1	2	206
	夜間部	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教職員	男	9	3	14	9	4	5	17	15	24	7	2	13	122	
	女	9	2	8	2	3	6	17	12	5	1	0	8	73	
その他			0	0	2	3	1	3	1	1	4	1	3	2	21
合計			185	71	77	72	20	33	82	61	107	27	10	35	780

(検査・処置等利用内容別件数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
検査	血圧	4	2	9	8	0	4	2	4	3	3	2	7	48
	検尿	76	8	0	2	0	0	8	0	0	0	0	1	95
	検便	0	0	0	20	6	2	13	2	0	0	1	0	44
	血液	7	1	6	0	0	0	0	6	0	1	0	7	28
	視力	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5
	心電図	3	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	7
	計測	14	18	26	18	4	9	19	9	15	8	3	5	148
	聴力	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	1	6
	自動血圧計	15	21	18	22	8	19	15	24	15	13	1	19	190
	体脂肪計	12	1	13	11	3	0	6	3	4	4	1	0	58
処置	投薬	13	15	26	20	7	13	26	20	15	11	3	4	173
	処置	14	15	12	8	3	6	20	3	5	4	1	5	96
	ベッド休養	7	8	4	8	1	4	3	4	4	4	1	4	52
	医師診療	29	7	18	9	0	1	2	17	19	7	0	9	118
	病院紹介	16	4	5	1	0	0	0	12	3	0	0	2	43
	救急車	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	病院搬送	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	保健指導	6	9	0	1	0	1	3	0	0	2	0	0	22
	問診調査・相談	24	25	15	13	4	9	11	14	66	7	3	8	199
	合計	246	135	154	141	36	69	129	119	154	65	16	74	1338

(症状・疾患別利用者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
胃腸症状	4	3	6	7	1	6	3	6	1	2	1	0	40
感冒	5	9	11	4	1	2	10	6	11	5	1	0	65
頭痛	3	1	1	5	3	3	6	4	4	1	1	0	32
気分不快	2	3	3	6	0	4	4	1	2	1	0	1	27
貧血	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
切傷	0	1	1	0	0	2	4	0	2	0	0	3	13
外傷	6	5	4	1	1	2	9	1	1	2	0	0	32
化膿	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	6
捻挫・打撲	4	4	3	2	1	3	3	2	2	2	1	0	27
骨折・脱臼	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
腰・筋肉痛	3	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	1	11
火傷	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	4
皮膚疾患	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	6
昆虫刺傷	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	4
眼疾患	1	0	0	2	2	0	0	1	0	0	1	0	7
歯疾患	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
耳鼻科疾患	1	0	1	0	1	0	2	1	0	1	0	1	8
生理痛	3	3	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	10
泌尿器疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔疾患	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
精神疾患	0	8	4	3	0	0	2	3	2	1	0	5	28
その他の疼痛	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
その他	4	0	3	5	1	0	3	3	0	1	2	0	22
合計	39	41	48	39	11	25	53	29	27	20	7	15	354

症状・疾患別利用では感冒、胃腸症状、頭痛による順で利用者が多い。2013年度は年間で精神疾患76名の来室があったが、2014年度は28名と減少している。

7. 各キャンパス業務内容利用状況

①青山キャンパス

1) 保健管理センター全来室者数

(2015年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健康診断者数	13111	0	0	0	0	432	155	0	0	0	0	0	13698
外部受診者数	24	41	4	18	3	11	3	1	1	1	0	2	109
保険診療者数	6	4	5	6	1	5	3	5	5	3	6	5	54
証明書発行者数	3	9	6	7	6	3	1	2	3	3	1	15	59
救急処置・検査等	1735	439	316	350	70	117	258	297	320	173	104	94	4273
自動血圧計	16	23	50	72	9	33	50	47	21	17	7	14	359
体脂肪計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14895	516	381	453	89	601	470	352	350	197	118	130	18552

2) 精神衛生相談者数 (精神科医)

(2015年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学生	3	9	3	6	0	0	1	5	8	7	0	2	44
教職員	6	3	4	4	0	2	5	2	12	12	1	6	57

3) 教職員有疾病・有所見者管理者健診実施者数

対象者及び受診者数

(2015年3月31日現在)

実施月	教職員	
	対象者数	受診者数
2014年11月	80	69
2015年1月	4	2
2015年3月	6	3

(上記人数は実人数である)

呼出し対象者結果 (のべ人数)

検査項目	実施月	教職員		再検査、医師面接等の結果			未来室
		対象者数	来室者数	異常なし	経過観察	治療中 病院受診	
血液検査	2014年11月	33	27	4	10	13	6
	2015年1月	2	1	0	1	0	1
	2015年3月	3	2	0	1	1	1
尿検査	2014年11月	4	4	2	0	2	0
便潜血反応検査	2014年11月	19	18	2	4	12	1
	2015年3月	1	1	0	1	0	0
血圧	2014年11月	14	8	0	5	5	4
	2015年1月	1	0	0	0	0	1
	2015年3月	2	0	0	0	0	2
胸部レントゲン	2014年11月	1	1	1	0	0	0
	2015年1月	1	1	1	0	0	0
診察所見 自覚症状	2014年11月	8	3	1	4	3	0

4) 事故・病院搬送及び救急車依頼件数

(2015年3月31日現在)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身分	学生	2	1	0	2	0	0	1	1	1	0	0	2	10
	教職員・その他	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
合計		2	1	1	2	0	0	1	2	1	0	0	1	12
原因	事故	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	疾病	1	1	0	2	0	0	1	2	1	0	0	2	10
対応		救-2	救-1	病-1	救-1 病-1	0	0	病-1	病-2	病-1	0	0	救-1 病-1	救-5 病-7

*病-病院搬送・救-救急車依頼

5) 夜間開室時間帯の利用者数(救急処置・検査等保健管理センター利用状況)

(2015年3月31日現在)

	身分						その他	合計	内容								時間	
	昼間部		夜間		教職員				投薬	処置	ベッド休養	医師面談	病院紹介	問診	再検査等	その他	17:00 18:00	18:00 19:00
	男	女	男	女	男	女												
4月	6	10	0	0	0	0	16	0	6	3	0	1	0	0	6	11	5	
5月	10	8	0	0	0	1	19	1	2	0	2	2	1	3	8	8	11	
6月	7	11	1	0	0	1	20	1	6	3	1	6	2	0	5	13	7	
7月	3	6	0	0	0	2	11	0	2	3	0	1	2	0	3	9	2	
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月	3	1	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	2	3	1	
10月	11	10	0	0	1	1	24	2	11	8	0	0	2	0	1	15	9	
11月	5	6	0	0	0	0	12	0	4	1	0	0	4	0	3	4	8	
12月	2	4	0	0	0	0	6	0	3	0	0	2	0	0	1	3	3	
1月	7	6	0	0	0	1	14	1	1	3	0	4	2	1	3	7	7	
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	54	62	1	0	1	6	126	6	36	21	3	16	13	4	32	73	53	

保健管理センター全来室者数をみると、学生健康診断の受診者が2013年度に比較し約500人減少している。これは学生健康診断期間が1日短縮された事が受診者数減少の大きな要因であると考えられるが、外部受診者数は2013年度とほぼ同様の件数であり、学生健康診断の機会を逸した学生は、健康診断受診の義務があるにもかかわらずそのまま健康診断を受診する事無く1年を終えている結果となっている。今後も更に学生健康診断日程の縮小を迫られる可能性も高く、受診率の低下や学生サービスの低下を招かぬよう、対応を考えていく必要がある。

精神科医による精神衛生相談件数は、2013年度の69件から101件に増加している。学生の相談件数より教職員の相談件数が増えているが、これは復職支援体制が整備され、復職、休職関係を含めた定期面談数の増加が一因である。学生に関しては、学生相談センターカウンセラーからの依頼による精神科医面談が増えている。

教職員の管理者健診では、保健管理センターからの再三の呼出しにも応じない未来室者の対応に毎年苦慮している。未来室者の現状は学生も同様であるが、教職員は特に学生の見本となるべく、自分の健康管理にもっと関心を持つ必要がある。

救急車の搬送は5件で、内科疾患系が4件、部活動中の外傷が1件であった。夜間開室時間帯の利用者数は126名で、2013年度とほぼ同様の件数である。

②相模原キャンパス

1) 保健管理センター全来室者数

(2015年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
健康診断者数	3697	280	0	0	0	171	242	0	0	0	0	1	4391
外部受診者数	37	14	5	1	0	3	3	1	0	1	0	0	65
保険診療者数	4	0	2	2	0	0	2	1	2	1	2	2	18
証明書発行者数	2	3	0	3	0	2	0	0	1	3	0	0	14
救急処置・検査等	219	113	123	108	25	50	108	92	135	48	14	54	1089
自動血圧計	19	21	18	22	8	19	15	19	15	13	1	19	189
体脂肪計	12	1	13	11	3	0	6	3	4	4	1	0	58
合計	3990	432	161	147	36	245	376	116	157	70	18	76	5824

2) 精神衛生相談者数 (精神科医)

(2015年3月31日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	3	2	1	0	0	1	2	0	1	0	2	13

3) 教職員有疾病・有所見者管理者健診実施者数

(2015年3月31日現在)

	教 職 員	
	対象者数	受診者数
2014年11月	12	10
2014年12月	11	7
2015年1月	0	0
2015年3月	19	7

呼出し対象者結果

検査項目	実施月	教職員		再検査結果			
		対象者数	来室者数	異常なし	経過観察	治療中 病院受診	未来室
血液検査	11月	4	3	0	0	3	1
	12月	6	3	0	1	2	3
	3月	11	6	1	4	1	5
尿検査	12月	1	0	0	0	0	1
	3月	2	0	0	0	0	2
心電図	12月	2	2	0	2	0	0
	3月	1	1	0	1	0	1
便潜血反応検査	11月	7	6	0	3	3	1
血圧	11月	1	1	0	1	0	0
	12月	1	1	0	1	0	0
	3月	7	2	0	2	0	5
レントゲン	12月	1	1	1	0	0	0

(上記人数は延べ人数である)

4) 事故・病院搬送及び救急車依頼件数

(2015年3月31日現在)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身分	学生	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	教職員・その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
合計		3	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6
原因	事故	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	疾病	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
対応		救-2 病-1	0	病-2	0	0	0	0	0	0	救-1	0	0	救-3 病-3

病-病院搬送・救-救急車依頼

健康診断を含めて相模原キャンパスの保健管理センター利用した学生・教職員は、延べ人数で5824名であり、前年度と比べても大きな変化はなかった。利用内容別にみても、前年度と大きく利用者数の変化のあるものはなかった。

8. 行事のための救急待機保健管理センター利用状況

	曜日	キャンパス	行事内容	男	女	合計	内 容	
2014年	4/1	火	青	入学式	8	5	13	感冒(2) 頭痛(1) 気分不快(1) 切傷(1) 骨折(1) その他(7)
	5/24	土	青	ペアレンツウィークエンド 青山学院校友会大学部会主催 「チャペルコンサート2014」	1	1	2	その他(2)
	5/24	土	相	新入生保護者対象キャンパス見学会	0	0	0	
	6/14	土	相	理系女子イベント	0	1	1	吐気(1) 病院受診(1)
	6/28	土	相	ペアレンツウィークエンド	0	0	0	
	7/5	土	青	専門職大学院入学試験 給付奨学生特別入試	2	1	3	気分不快(1) 切傷(1) 精神衛生(1)
	7/5	土	相	大学院理工学研究科入試	2	1	3	気分不快(1) 切傷(1) 精神衛生(1)
	7/19	土	青	専門職大学院入学試験	0	1	1	切傷(1)
	7/27	日	相	オープンキャンパス	1	2	3	下痢(1) 靴擦れ(1) 虫刺され(1)
	8/20・21・22	水・木・金	青	オープンキャンパス	9	17	26	胃腸症状(1) 頭痛(1) 気分不快(6) 外傷(1) 腰痛(1) 皮膚疾患(1) 精神衛生(3) その他(12)
	9/12・13	金・土	相	理工学研究科入試	0	0	0	
	9/13	土	青	推薦入試・特別入試	0	3	3	胃腸症状(1) 気分不快(2)
	9/23	土	青	青山学院大学同窓祭	2	2	4	外傷(2) 捻挫(1) 眼疾患(1)
	9/27	土	青	法務研究科入学試験 一般入試	0	0	0	
	10/4	月	青	法務研究科入学試験 一般入試	5	6	11	感冒(1) 頭痛(1) 外傷(1) 捻挫(1) 口腔疾患(2) 生理痛(2) その他(3)
	10/11	土	青・相	専門職大学院入学試験、推薦入試 相模原祭	3	1	4	熱傷(2) 切傷(1) 腹痛(1)
	10/12	日	青・相	専門職大学院入学試験、相模原祭	2	1	3	気分不快(1) 打撲(1) 皮膚の発赤(1)
	10/31-11/2	金・日	青	青山祭	7	13	20	感冒(2) 胃腸症状(2) 切傷(2) 外傷(5)、捻挫打撲(3)、火傷(1)、その他(5)
	11/8	土	青・相	特別入試	3	3	6	吐気(1) 切傷(1) その他(3)
	11/15	土	青	140周年記念式典	1	1	2	感冒(1) 頭痛(1)
11/24	月	青・相	推薦入試	0	0	0		
11/29	土	青	OB・OGによる業界研究セミナー	0	0	0		
11/29	土	青	専門職大学院入学試験 転入学試験	0	0	0		
12/6	土	青	青山学院エバーグリーン募金イベント	0	0	0		
12/13	土	青	専門職大学院入学試験	0	3	3	感冒(2) 胃腸症状(1)	
2015年	1/17・18	土・日	青	大学入試センター試験	0	0	0	
	1/31	土	青	専門職大学院入学試験	1	2	3	胃腸症状(1) 気分不快(1) 切傷(1)
	2/6	金	青	編入・転部入試	5	1	6	胃腸症状(1) その他(5)
	2/7・11・13・14・15・18・19・21		青	入学試験	23	36	59	感冒(15) 頭痛(1) 胃腸症状(14) 生理痛(4) 気分不快(5) 鼻出血(1) 切傷(2) 外傷(4) その他(13)
	2/11・14	水・土	青	専門職大学院入学試験	0	0	0	
	3/7	土	相	スポーツネットワーク中学生セミナー	0	0	0	
	3/14	土	青	科目等履修生選考試験	1	0	1	その他(1)
	3/25	水	青	学位授与式	6	3	9	感冒(1) 胃腸症状(2) 気分不快(1) 外傷(1) その他(4)

9. 各種情報処理

①学生健康診断処理関係

処理月	処理内容	保健管理センター処理	事務システム室処理
4月	保健データ管理画面アップデート開始 疾病コード、メモ、各種データ	4/1～通年	
	学生健康診断検尿データアップデート処理	4/4・5・7～9・14～18	
	学生健康診断データアップデート処理	4/11	4/11
	春プリントファイル更新処理		4/11・23
	学生健康診断有所見者リスト出力処理	4/12	
	健康診断証明書ファイル作成		4/23
	健康診断結果通知打出し処理	4/24	
7月	春プリントファイル更新処理		7/25
11月	学生現在症呼出しリスト出力処理	11月初旬	
3月	学生身分異動統計処理	3/20	
	学籍新年度処理 SAMSHOUDB 新年度学籍情報参照開始		3/25 (3/27)
	新年度離籍分離処理	3/27	
	メモデータ離籍分離処理	3/27	
	保留データ離籍分離処理	3/27	
	学生健康診断対象者名簿作成処理	3/27	
	障害のある学生の離籍分離処理	3/28	

②教職員健康診断処理関係

処理時期	処理内容	保健管理センター処理	人事部処理
6月	人事部人事課より教職員退職者リスト提供		6/5
	人事部給与課より 教職員定期健康診断受診対象者リスト提供		6/9
	教職員健康診断Accessデータ作成処理	6/9	
	教職員有所見者呼出しリスト出力処理	6月(各キャンパスごと)	
9月	人事部給与課より6月以降就任、退職者リスト提供		9/1
	教職員健康診断Accessデータ更新処理	9/1	
10月	教職員健康診断結果アップデート処理	10月中旬	
	人間ドック結果要Accessデータ作成処理、適宜更新	10月中旬～通年	
	私学共済提出用健康診査結果処理	10月中旬～通年	
11月	教職員有所見者呼出しリスト出力処理	6月(各キャンパスごと)	
1月	教職員有所見者呼出しリスト出力処理	1月	
2月	人事部人事課より雇入れ時健康診断対象者リスト提供		2月～通年
	雇入れ時健康診断Accessデータ処理	2月～通年	
3月	雇入れ時健康診断結果アップデート処理	3月～通年	